和歌山県農業協同組合Aコープ・エフピコ エコストア協働宣言!水平リサイクルの協働を強化

~2026 年 3 月期に CO2排出量削減 60tを目指す~

和歌山県農業協同組合(本店:和歌山県和歌山市、代表理事組合長:坂東 紀好、以下「JAわかやま」)と株式会社エフピコ(本社:広島県福山市、代表取締役会長:佐藤 守正、以下「エフピコ」)は、店頭で回収された使用済み食品トレーを新たな食品トレーに生まれ変わらせる「トレー to トレー」及び使用済みペットボトルを回収して新たな食品容器に生まれ変わらせる「ボトル to 透明容器」の水平リサイクルを推進するための協働を強化いたします。

【新たな取り組みのポイント:エコ製品への容器集約と CO2 排出量削減の拡大】

私たちは、この大切なリサイクルの輪をさらに広げるため、JA わかやま A コープ店舗で使われる様々な容器をエコ製品へと積極的に集約し、エコ製品の使用をさらに増やしてまいります。この取り組みによって、CO2 の排出量をさらに大きく減らし、地球温暖化対策に貢献していきます。



【これまでの成果とこれからの目標】

- ・これまでの成果: 2025 年 3 月期には、食品トレーを **13t**、ペットボトルを **1.7t** 回収し、エコ製品の使用を通じて CO2 排出量を **56t** 削減することができました。
- **これからの目標**: 2026 年 3 月期には、食品トレー回収量 **15t**、ペットボトル回収量 **2t** を目指し、CO2 排出量を **60t** 削減することを目指します。

【和歌山の未来のために、みんなで力を合わせて】

JA わかやま A コープとエフピコは、力を合わせ和歌山県の豊かな自然を守り、次世代へ持続可能な社会をつなぐため、これからも環境活動を推進してまいります。

皆様の積極的なご協力とご理解が、この取り組みを成功させるカギとなります。JA わかやま A コープの店舗に設置された回収ボックスをぜひご利用いただき、環境にやさしいお買い物にご参加ください。